

情報公開文書

食道癌によるリンパ節転移に対する人工知能による画像診断システムの構築

第1版:2025年7月4日作成

1. 研究の名称:食道扁平上皮癌リンパ節転移に対する人工知能による画像診断システムの構築
2. 倫理審査と許可:京都大学医学部附属病院および共同研究施設において上記課題の研究を行います。この研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、各研究機関の長の許可を受けて実施しています。
3. 研究機関の名称・施設研究責任者の氏名

1)研究代表機関

京都大学医学部附属病院	腫瘍内科	特定講師	野村基雄
-------------	------	------	------

2)共同研究機関

慶應義塾大学病院	外科学(一般・消化器)	准教授	川久保博文
千葉大学大学院医学研究院	先端応用外科学	診療講師	豊住武司
千葉県がんセンター	消化器内科	主任医長	天沼裕介
神奈川県立がんセンター	胃・食道外科	部長	尾形高士
新潟県立がんセンター新潟病院	消化器外科	部長	番場竹生
静岡県立静岡がんセンター	消化器内科	(消化管)部長	對馬隆浩
愛知県がんセンター	消化器外科部	医長	檜垣栄治
関西労災病院	腫瘍内科	第二部長	太田高志
広島大学病院	消化器外科	助教	伊富貴雄太

4. 研究の目的・意義

本研究の目的は、食道扁平上皮癌に対する手術単独治療の術前画像評価によるリンパ節診断精度を明らかにします。深層学習を用いたリンパ節転移を検出・同定する画像診断システムを構築し、診断精度の向上、個別化医療の推進が期待されます。本研究で構築される画像診断システムは、食道癌診療における画期的な進歩をもたらし、患者さんの予後改善に大きく寄与するものと確信しています。

5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日以降～2027年3月31日

6. 対象となる情報の取得期間

2017年1月1日～2025年6月30日の間に、研究機関において食道扁平上皮癌に対し手術を受けた患者さん

7. 情報の利用目的・利用方法

各機関でID化された情報および手術前CT画像が研究代表機関の京都大学医学部附属病院に収集されます。得られたデータベースとAIを用いて、リンパ節転移精度を評価し、診断精度を向上させた画像診断システムを構築します。

8. 利用する情報の項目

1. 年齢(生年月日)
2. 性別
3. 原発巣の占居部位
4. 臨床病期分類(UICC第8版)
5. 臨床的リンパ節転移陽性部位(手術前CTでリンパ節転移ありと判断した部位)
6. 手術前CT画像、手術前CT撮影日
7. 手術日
8. 病理病期分類(UICC第8版)
9. 郭清リンパ節部位・個数
10. 病理学的リンパ節転移陽性部位

9. 利用または提供を開始する予定日

各研究機関の長の実施許可日以降

10. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名

静岡県立静岡がんセンター消化器内科（消化管）部長 對馬隆浩

11. 利用または提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には下記の連絡先にご連絡ください

12. 研究に関する資料などの入手または閲覧について

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者などの個人情報及び知的財産の保護などに支障がない範囲内で本研究に関する研究計画などの資料を入手・閲覧することができます。

13. 研究の資金・利益相反

本研究は運営費交付金（国立大学法人などの運営費として国庫より措置される資金）を用いて実施される。特定の企業からの資金提供は受けておらず、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。また、他の機関においても、各機関の規定に従い確認されています。

14. 個人情報の取り扱いについて

研究にあたって、個人を特定できる情報（個人情報）は削除しています。また、研究を学会や論文などで発表するときにも、個人を特定できないようにして公表します。

15. 研究成果の公表について

研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

16. 研究課題の相談窓口

静岡県立静岡がんセンター消化器内科 對馬隆浩
〒411-8777 駿東郡長泉町下長窪 1007 番地
TEL:055-989-5222

17. 苦情等の相談窓口

当院
静岡県立静岡がんセンター臨床研究事務局
Tel 055-989-5222(内線 3379)

研究代表施設

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口
Tel 075-751-4748